

ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2013年8月22日

六郷児童館 「チョークでお絵かき」

今回は、児童館の子どもボランティアの女の子5人が、チョークの手渡し係と、最後の水を流してのお片づけのデッキブラシ係として、先生から指名を受け参加。彼女たちがいたおかげで、子どもたち同志のチョークの奪い合いや、お片づけの際のホースやデッキブラシの取り合いなどもなく、昨年と比べるとワークショップは、ちょっと静かな雰囲気だったかな。

チョークで町をつくりあげたり、クリネックススタジアムをはじめ、各地の球場を描いてゆく男の子。マンホールの蓋をひまわりの種の部分に見立てて花を咲かせていく子もいます。四角いブロックごとに違う絵を描いているグループ。虹があったり、ディズニーのキャラクターがいたり、風景があったり。そのうち、お互いの手足にチョークで色を塗り始めちゃった子どもたちもいましたね。

ホースで水を撒き、そこをデッキブラシでこすって絵を消してゆく作業に入ったのですが、水が撒かれ、こすられたたくさんの作品の色が混じり合ったところのきれいなこと。お母さんたちも声を上げて「わあ、きれい！」

先生に、霧状のホースの水をかけてもらって、みんなで涼しさを味わいつつ、今年の夏の「チョークでお絵描き」も無事終了いたしました。

